



<本年度会長方針>

# 新たなる一步を

WEEKLY REPORT  
No.1263

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
会長 高木 政義 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F  
幹事 大原 敏正 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008  
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail [office@nagoya-osu.org](mailto:office@nagoya-osu.org)



## 第1481回例会

### 会員増強及び拡大月間

平成26年8月21日(木)

市内社会奉仕委員長会議

支援団体電話

於 名古屋東急ホテル

出席計算数

47名中41名出席

出席率 87・23%

前々回出席率 90・57%

会員 59名

### 例会プログラム

★表彰状・バッジの進呈

・R財団ハネフアクター及び

ポール・ハリス・フエロー

★米山記念奨学生挨拶

★誕生日のお祝い

★卓話

### ロータリーソング

「奉仕の理想」

指揮者 岡村 隆徳

ピアノ伴奏 富板 玲子

### ゲスト

特定非営利活動法人ボラみみよの

情報局 代表理事

織田 元樹さん

同 事務局 佐原恵津子さん

14 学年度米山記念奨学生

チフトウチ ウツムハン

### ピクチャー

名古屋RC 中北 智久さん

### ニコボックス

織田さんのお話よろしくお願ひします。  
高木 政義

「ボラみみ」織田元樹さん 卓話  
宜しくお願ひします。大原 敏正  
8月25日事務所移転します。

親睦活動委員会の皆様 8月11日

はありがごうございました。

東滝 卓也

丹下 富博

吉田 隆彦

岡村 隆徳

### 会長挨拶

クラブの例会では、ロータリー旗が掲揚され、ロータリーソング

が歌われますが、国旗の日章旗(日の丸)も掲揚され、国家君が代が斉唱されます。これらはどんな関係になっているのか以前より疑問でありました。昨年(2013年)11月開催の地区大会での第2680地区深川純一パストガバナーによる講演は一つの答でした。

講演記録では、

「ロータリーはアメリカに本部があるスパイの手先であるから、このような団体は天皇陛下の御為にならない。したがって、解散すべきだとして右翼の壮士の団が京都ロータリークラブに押しつけてきたことがあります。時のクラブ会長石川さんは『ロータリーとい



うものは、職業人の集まりであって、毎週の例会において、世のため人のための心を磨き、その磨かれた心をもって御国のために奉仕しようという団体である。したがって、我々は、忠君愛国、即ち天皇陛下の御為にも奉仕活動をしているのである』と説いたのであります。『では天皇陛下の御為にも奉仕活動をしているのであればその証を立てる』と迫ったのであります。そこで、石川会長は、第1に、ロータリー運動というものは、国際的な運動であるから例会場に国旗を掲げる慣例はありません。しかし我々は天皇陛下の御為にもまた奉仕活動を行うことの証として、これからは例会場に国旗・日の丸を掲揚しましょう。第2に、ロータリークラブは例会の始めにロータリーソングを歌いますが、天皇陛下の御為にもまた奉仕活動をしているとこいつ証を立てる意味で、これからは国歌・君が代を斉唱しましょう。以上二つの条件を提示したところ壮士達は『よし判った』と言って退散していったのであります。……このことが瞬く間に日本全国のロータリークラブに知れ渡り、例会で国旗を掲揚し国歌を斉唱するのは、右翼撃退に効果があるといつので、この時からロータリークラブは右翼に対する対応策として、例会に国旗を

掲揚し君が代を斉唱することが一般慣例となって今日に及んでいるのであります。時に昭和8年のことでありました。となっています。特異な時代のロータリークラブの雰囲気を感じられる話です。

### 卓話

市内社会奉仕委員長会議支援団体電話

「ボラみみよの情報局の使命と活動について」迷えるボランティアのために」

特定非営利活動法人

ボラみみよの情報局

代表理事 織田 元樹さん



本日はこのような機会を与えていただき誠にありがとうございます。ボランティア活動の背後には必ず社会問題が存在しています。高齢者に取り組み団体であれば、配食サービスを通して独居の高齢者の安否確認を行いながら孤独死の問題に日々取り組んでいます。子育ての活動であれば、核家族化し孤立した母親の孤立を防ぐことで、その先にある育児ノイローゼ



や虐待などの問題に取り組んでいます。

ボランティアの活動は、その先に必ず困った人たちが存在しています。そしてその人たを助けることができるのは同じ人間です。

ボランティア活動に参加した人は、活動を通して実際に社会問題に苦しむ人と出会っていきます。新聞やテレビを通して知る社会問題と違い、困っている〇〇さんを助けたいと純粋に思うようになります。そして、そこにある社会問題に気が付き、問題解決に取り組みむようになっています。

一人でも多くの人がボランティア活動に参加し、社会問題に取り組む人が増えていくことで、多くの問題を抱える社会がよくなっていくのではないかと思います。そんな社会的な課題に取り組むNPO法人やボランティア団体は名古屋だけで約4,000の組織があります。その多くの団体がボランティア人材を必要としています。そのため、ボラみみより情報局では、ボランティアの求人情報誌「月刊ボラみみ」を、毎月1万1千部発行をし、名古屋市中心とした地域のスーパーや公共施設などで760か所無料で配布しています。

また、ボランティア求人サイト

も運営し、毎月約100件の情報を提供しています。サイトのボランティア情報へのアクセスは、月平均2万5千件あり、多くの方に利用いただいています。

通常こうした求人情報誌や求人サイトの運営は、募集側からの掲載料によって賄われております。しかし、ボランティア団体の多くは運営資金が乏しく、掲載料を払うことができません。そのため、ボラみみより情報局では、無料で掲載を続けてきました。

情報誌の発行には多くの資金を必要としています。ボラみみの運営は、私どもの活動を支持してくれる会員による会費収入や寄付などにより支えられています。また、誌面に掲載される企業広告もボラみみの活動を支えられています。

ロータリークラブの皆様には、私どもの活動を支えていただき誠にありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

RO財団恒久基金 ベネファクター表彰 高木 政義



RO財団恒久基金への1,000ドルの寄付者(ベネファクター)として、財団より表彰状と記念のピンが贈られました。

ポールハリス・フェロー 表彰状・バッジの進呈

ポールハリスフェロー2回目 吉田 明夫

ポールハリスフェロー1回目 丹下 富博



木村光徳直前会長より、表彰状・バッジが手渡されました。多額の寄付を頂き、ありがとうございました。

米山聖学生支援 チフトウチ・ウツムハン

みなさん、こんにちは。お久しぶりです。たびん、2ヶ月ぶりですね。むしあつい名古屋の夏をお元氣にお過ごしでしょうか？

私は2週間前、無事に大好きな名古屋に戻って来て、とても嬉しいです。しかし、トルコにいた時は色々あって少し大変な日々をバタバタしながら過ごしました。88歳のおじいさんは急に倒れてしま



って、1ヶ月ぐらい入院しました。家族と一緒に時々すく困った時もありましたが、今さいわい皆は落ち着いているところです。そして、大変な時、家族の隣にいられて支えて上げられて良かったと思います。

もちろん、悲しいことはかりではなくていいこともあります。いとこの元氣な赤ちゃんが産まれて、家族にもう一人のメンバーがきたということで、みんなは喜びました。

以上、私から一時帰国のご報告でした。ご静聴ありがとうございました。

派遣青少年交換学生 出発 青少年奉仕委員長

宇野 史仁

8月18日(月)本年度派遣青少年交換学生、伊藤彩香さんが元氣にアメリカのダルースへ旅立って行きました。1年間充実した留学生活を送られるよう、クラブ全員で応援して行きましょ。

お見送りに集まって下さいまし

た、地区青少年交換委員会 担当宮下恵子さん、同委員会 黒田勝基さんを始め、当クラブ会員、またご家族の皆様、ありがとうございました。厚くお礼申し上げます。



名古屋駅前銀の時計前にて

9月4日(木)例会の案内

卓話

「介助犬について」

社会福祉法人日本介助犬協会

シンシアの丘

センター長補佐 太田 剛さん

広報委員会

杉浦 令淑・内藤 明

林 順治 \*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。